

令和 2 年度

あま市自殺対策ネットワーク会議 会議録要旨

日時 令和 2 年 1 1 月 2 0 日 (月)
書面会議

1 開催方法

書面会議

2 報告事項

令和 2 年度あま市自殺対策ネットワーク会議 (書面会議) 要旨について

3 議題

- (1) あま市自殺対策計画及び各種取組の進捗状況について
- (2) 2 年度の重点施策について

(1) あま市自殺対策計画及び各種取組の進捗状況について

①「計画の推進にあたり、市内の2つの精神病院と自殺計画との関りを具体的に明記されていくことが望ましい」というご意見につきましては、自殺対策は予防から継続的に取り組む必要があるため、専門機関である精神科病院との定期的な打合せで課題分析を行うなど、各種施策を推進するための情報共有を図ることとしました。

②「当初策定された自殺対策計画が、新型コロナにより周囲環境も大きく変化しているので、コロナ禍での計画推進の在り方を検討する必要があるのではと感じた」というご意見につきましては、コロナ禍での自殺者数の増加が懸念されていることもあり市長による市民に向けた自殺予防に関するメッセージを発信するなど、各種相談窓口の周知啓発に努め、令和2年度のコロナ禍での新たな取組について精査し、必要な取組については今後も実施していくこととしました。

(2) 2年度の重点施策について

①「人材育成のための講座やの開催や普及啓発のためのリーフレットの配布を行ったことにより、どのような結果・効果があったのかを踏まえ、次年度の計画に反映していくことが望ましいの」というご意見につきましては、気づきのための人材育成として、ゲートキーパー養成講座の実施回数を増やし、受講者アンケートの「自殺対策の理解が深まった」と回答する割合が増えることで、これまで以上に多くの市民や市職員の自殺対策の理解を促進していくこととしました。

②「高齢者が重点施策の一つとしてあるが、今後も必要と考える。コロナ禍では雇用問題や収入減による心理的ストレスが年代問わず考えられ対策が必要と感じた」というご意見につきましては、高齢者の集う地域のサロンでの周知啓発や民生委員と連携した取り組みを継続して実施していくこととしました。